

卓 球

- 1 期 日 7月27・28日
 27日 8:00 開館 8:30 監督会議 9:00 開始式 9:30 競技開始 (団体戦)
 28日 8:00 開館 9:00 競技開始 (個人戦)
- 2 会 場 ベっぷアリーナ
- 3 参加制限 (1) 団体戦:学校単位で編成された郡市代表チームとする。
 ・監督1名、選手4～8名とする。
 (2) 個人戦(シングルス)
 (3) 団体と個人の参加数は、各郡市県総体参加枠数とする。
 (4) 監督は当該校の教職員とする。
 ・団体戦のアドバイザーは、当該校の教職員または、校長の認めたコーチのうち1名のベンチ入りを認める。
 ・個人戦のアドバイザーは、当該校の教職員、校長の認めたコーチおよび、生徒のうち1名のベンチ入りを認める。
- 4 競技規則 (1) 現行の日本卓球ルールによる。
 (2) チームの試合順序は単・単・複・単・単とし、単と複は兼ねられない。
 (3) 使用球は、公認球の40mm(ホワイト色)とし、プラスチック球を使用する。
- 5 競技方法 (1) 団体戦:競技はすべて郡市代表による学校対抗とし、予選リーグののちトーナメントで行う。
 ・試合は、4単・1複の3点先取法とする。
 ・予選リーグ2位まで決勝トーナメントに進む。
 ・シードのパートの1位はそのままAとHの1位の位置に入れる。
 ・残りの1位チームがB～Gの1位の位置にクジ引きで入る。
 ・2位のチームがクジ引きで残りの2位の位置に入る。
 (2) 個人戦:トーナメントの後、ベスト8より4名ずつのリーグ方式で行う。
 (3) シード制を採用する。
- 6 備 考 (1) 審判は、選手・参加校部員によって行う。団体戦は相互審判、個人戦は敗者審判とする。
 (2) 選手はゼッケンを背部につけること。〈下図参考〉(協会のゼッケンも可)
 (3) 個人戦(シングルス)は順位をつけて、提出すること。
 (4) 団体戦・個人戦とも兼ねて出場することができる。
 (5) 団体は、優勝・準優勝校及び、個人は、男女各1～4位までに九州大会出場資格を与える。
 (6) 全国中学校卓球大会の開催地枠代表候補決定のため、団体は第3位代表決定戦を、個人は5, 6位決定戦を実施する。
 (7) 大会参加にあたっては、郡市代表選手としてふさわしい服装、身なり、行動を心がける。状況(染髪・眉剃り・装身具等)に応じては大会参加を認めない。
 (8) 九州大会要項に「ユニホームのシャツはきちんと入れること」という内容があるので周知すること。

